

いのちの言の葉2013

富山県教育委員会平成25年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの大切さ」

立山町立高野小学校4～6年
平成25年11月21日実施

【授業の概要】

- 1, 助産師とは
- 2, 新生児との触れ合い

【いのちの先生】

高田 恵子先生
・助産師



(お母さんへ)

ぼくは命についてべんきょうして、赤ちゃんのうまれかたをしりました。お母さんのおなかの中にいるとき、0.2mmぐらいだとか、うまれたときのことなど、いろいろ分かりました。ぼくやおねえちゃんをうんでくれて、お母さんがかけがえのない人だともっと思いました。これからは自分をもっと大切にしたいと思いました。

② (お母さんへ)

今日、いのちの授業をうけて、ぼくはいのちの大切さをしりました。それで、ぼくはうまれてきてよかったなと思いました。お母さんのおかげで、ぼくがここにいます。ありがとうございます。



(お母さんへ)

ぼくは命についてべんきょうして、赤ちゃんのうまれかたをしりました。お母さんのおなかの中にいるとき、0.2mmぐらいだとか、うまれたときのことなど、いろいろ分かりました。ぼくやおねえちゃんをうんでくれて、お母さんがかけがえのない人だともっと思いました。これからは自分をもっと大切にしたいと思いました。

